作成日:2006年7月1日

改訂日: 2017年2月15日

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名 EL-2001硬化剤

会社名 日新工業株式会社

住所 〒120-0025 東京都足立区千住東2丁目23番4号

担当部門 技術部

電話番号 048-755-6188 FAX 番号 048-755-6177

緊急連絡先 03-3882-2613 営業総務課

奨励用途及び使用上の制限 工業用(建築用注入剤 等)

整理番号 KR-M017

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体	区分外	呼吸器感作性	区分外
急性毒性 経口	区分外	生殖細胞変異原性	区分外
急性毒性 経皮	区分外	発がん性	区分外
急性毒性 吸入 (ガス)	分類できない	生殖毒性	区分外
急性毒性 吸入 (蒸気)	分類できない	標的臟器/全身毒性(単回暴露)	区分外
急性毒性 吸入 (粉じん、ミスト)	分類できない	標的臟器/全身毒性(反復暴露)	区分外
皮膚腐食性/刺激性	区分 1	吸引性呼吸器有害性	区分外
眼損傷/刺激性	区分 1	水生環境有害性(急性)	区分外
皮膚感作性	区分 1	水生環境有害性(長期間)	区分外

※ 記載のないものは分類対象外または分類できない。

GHSラベル要素:



注意喚起語: 危険

危険有害性情報:

- ・ 重篤な薬傷・眼の損傷
- ・ 重篤な眼の損傷
- ・ アレルギー性皮膚反応を引き起こす恐れ

注意書き

<安全対策>

- ・ 容器を密閉する。
- ・ 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入してはならない。
- ・ 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- ・ 取扱い後は汚染箇所を良く洗うこと。
- 汚染された作業衣を作業場から出してはならない。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。
- 直ちに医師に連絡する。
- ・ 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。

<救急処置>

- ・ 飲み込んだ場合は口をすすぐ。無理に吐かせてはならない。
- ・ 皮膚に付着した場合には多量の水と石鹸で洗う。
- ・ 皮膚(又は毛)にかかった場合は、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ捨て、流水/シャワーで洗う。
- ・ 吸入した場合は、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息 させる。
- ・ 目に入った場合には水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用し、容易に外 せる場合は外し、洗浄を続ける。
- 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受ける。

<保管>

・ 国/地方の規則に従って保管する。

<廃棄>

・ 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

化学名 ポリアミドアミン

成分	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
ポリアミドアミン	非公開	_	_	非公開

その他: 充填材、基材等を加え全体で 100%

4. 応急措置

一般的な措置: ・気分が悪い時には、医師の診断/手当を受ける。

吸入した場合: ・被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息

させる。

・気分が悪い時は、医師に連絡する。

皮膚に付着した場合: ・直ちに汚染された衣類をすべて脱ぎ捨て、流水/シャワーで洗う。

・多量の水と石鹸で洗う。

・医師の診断/手当を受ける。

眼に入った場合: ・水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズ着用の場合は容易であ

れば外して洗浄する。

飲み込んだ場合: ・口をすすぐ。無理に吐かせてはならない。

直ちに医師に連絡する。

5. 火災時の措置

消火剤: 火災の場合は泡、粉末、炭酸ガス、乾燥砂を使用する。

火災時の特定の危険有害性: 消火水や希釈水は、有害及び/又は腐食性があり汚染を引き起こす

恐れがある。

特定の消火方法: 区域より非難させる。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 適切な保護具を着用する。

適切な保護衣を着用していない場合は、破損した容器や漏洩物に触

れてはいけない。

防火服は火災時のみ限られた防護をする:物質との直接接触があり

うる漏洩時には効果がない。

環境に対する注意事項:漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

除去方法:

不活性の物質(乾燥砂・土など)に吸収させて、容器に回収する。

二次災害の防止策: 漏出物を回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

技術的対策: 1. 粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避け

る。

2. 粉じん/ミストを吸入してはならない。

注意事項: 1.皮膚に触れないようにする。

安全取扱い注意事項: 1. 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

保管:

適切な保管条件: 1.容器を密栓する。

2.涼しいところに置く。日光を避ける。3.国/地方の規則に従って保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

保護具

手の保護具:保護手袋を使用すること。

目の保護具:保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具:保護衣を着用すること。

衛生対策

: 取扱い後は汚染箇所を良く洗う。

:汚染された作業衣を作業場から出してはならない。

: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状: 液体。色: 淡黄色。臭い: アミン臭。

p H: データなし。

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲:

データなし。

融点: データなし。

沸点: データなし。初留点: データなし。

引火点: 93℃

発火点: データなし。

爆発特性: データなし。

蒸気圧: データなし。

蒸気密度: データなし。

比重: 1.0

溶解性水に不溶。

オクタノール/水分配係数:

データなし。

分解温度: データなし。

その他のデータ:

粘度:300mPa·s

10. 安定性及び反応性

安定性: 通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

混触危険物質 :酸、塩基、酸化性物質、還元性物質

11. 有害性情報

物理的、化学的及び毒性学的に関係した症状

局所効果

眼に対する重篤な損傷/刺激性:重篤な薬傷・眼の損傷。

呼吸器感作性/皮膚感作性:アレルギー性皮膚炎を引き起こす恐れ。

12. 環境影響情報

生態毒性:

水性環境有害性: 知見なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:(適切な処置を講じた時以外は)環境への放出を避ける。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

14. 輸送上の注意

国連分類: クラス8

国連番号: 1760

品名(国連輸送品名):腐食性液体,N.O.S

容器等級: Ⅰ / Ⅱ / Ⅲ

指針番号:154

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

有機溶剤中毒予防規則に該当しない。

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法 : 第四類 引火性液体第三石油類 危険等級Ⅲ

船舶安全法 : 腐食性物質化審法 : 腐食性物質

16. その他の情報

参考資料

- 1) 製品安全データシートの作成指針((社)日本化学工業協会)
- 2) 化学物質の危険・有害便覧(中央労働災害防止協会編)
- 3) 労働安全衛生法MSDS対象物質全データ(改訂版)(化学工業日報社)
- 4) 化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ(化学工業日報社)
- 5) 原料メーカーのSDS
- (1) このデータシートは、製品に関する情報提供を目的としたものであって、その記載内容に関し、弊社が売主その他の立場で保証責任を負うものではありません。
- (2) このデータシートは、作成日又は改訂日までに弊社が入手した情報に基づいて作成しておりますが、記載 内容は新しい知見又は法規制の変更等により改訂されることがあります。
- (3) このデータシートは通常想定される保管方法および取扱い方法の範囲における情報提供です。したがって、特殊な保管又は取扱いを行う場合は、その保管又は取り扱いに適した安全対策を実施の上ご利用下さい。
- (4) 本製品の貴社の用途に対する法規制、適合性及び安全性については、弊社では確認しておりませんので、 調査又は試験により確認の上ご使用下さい。
- (5) 貴社において本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法等輸出関連法規を遵守の上、輸出してください。